



学校だより
【6月13日号】

学校の様子⑧プール開き

6/7(金)にプール開きを行いました。少し水を冷たく感じるようですが、子どもたちは元気いっぱいです。水泳指導は1に安全2に指導を教職員で共通理解し、安全を第1に指導していきたいと考えています。熱中症への配慮としてテントをプールサイドに張っています。安全管理として教職員は、総社幼稚園の先生方と一緒に先日、総社消防署から救命救急士の方に来ていただき、心肺蘇生法等について研修しました。実際にAEDを使い、心臓マッサージをした後教職員からの質問にも答えていただきました。みんな真剣に取り組みました。指導の際には、各プール必ず2名以上で指導管理し、プールの機械を止める日まで安全で有意義な水泳の時間にしたいと考えています。



左の写真のように盛り塩をしてプール使用期間中の安全を祈願しました。水は命の水と言われるように生きていくうえで欠かせないものですが、時には水害のように逆に大切な命を奪うこともあります。プールだけでなく水の怖さを十分理解し、日々の生活にいかしていきたいと思います。

学校の様子⑨水泳学習～水と友だちになろう!～

普段、私たちは水の中で生活することはありません。ですから水には慣れていません。水とけんかするとしぶきばかりあがって前に進みません。水に溶け込むように水と一体となって細長い針のような姿勢で泳ぐと不思議なくらいすうーっと進みます。そこで、学年や、個々にはそれぞれの目標があると思いますが、この夏の水泳学習の大きなテーマは水と友だちになろうです。水と友だちになってこの夏を終えたときには、心も体もたくましくなっている子どもたちを楽しみにしたいと思います。